

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日					R7年3月21日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		狭いスペースながらロッカー等で仕切りを設け療育に集中できるようにしている。	場所の移転などご家族の要望をお聞きしできることを実施していく。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		マンツーマンで職員を配置しておりご家族から評価を頂いている。	人件費の面では適正人員について検討は必要である。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		ご利用の方にとってわかりやすい構造に努めている。席の配置やご家族の待機場所など職員間で意見交換や情報共有を行っている。	兄弟や乳児の待機場所など課題がある。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		ソフトフロアではないので、課題内容（運動など）によって、ジョイントマットなどを使って対応している 子どもたちの動きにある活動に関しては手狭である。現在の場所に適した教材づくりに努めている。	安全な環境設定を検討する。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		1室個別対応のできるスペースを設けている。	カームスペースなどクールダウンできる環境を準備する。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		毎日、職員会議を開催し、職員全員による振り返りと支援の再検討を行っている。（週1回）	記録の電子化などを行い、個々の職員が確認しやすい環境を検討する。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		今回はグーグルフォームを活用し、回答のしやすい工夫を行った。	可能な限りご家族の要望に応えるよう工夫する。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎日、職員会議を実施し意見交換や情報共有を行い、業務の改善に取り組んでいる。	事業計画立案時に現場の意見を反映する機会を設ける。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		外部評価について認識不足である。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	計画的に職員研修を行うことが出来なかったが、随時勤務調整を行い実施した。	計画的な職員の研修体系について検討する。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	年間計画や月間プログラムなどの支援プログラムは職員会議で共有し意見交換を行っている	公表の方法については今後の課題である。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7		子どもの療育と並行してご家族との面談を重ねニーズの把握や要望を個別支援計画に反映している。	現在利用している評価基準にプラスする評価基準の導入を検討したい。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		ご家族の思いに寄り添いながらも、子どもの安心安全を最優先に療育計画を作成している。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		毎日の職員会議で情報共有を図り意見交換を実施している。	SVなどの体制の検討が必要である。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		法人内の医療部門や心理部門との連携、事業所内で統一されたアセスメント様式を活用しアセスメントを実施している。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		支援計画の様式を一新し5領域の支援内容について表記できるようにした。	地域支援や地域連携については今後より力を入れる必要性を感じている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		児童発達支援管理責任者と担当が立案し、ケース検討会で共有し意見交換を行っている。		

提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		療育に関する情報を書籍や専門書を参考に取り入れている。また、心理部門等と意見交換なども実施しプログラムが固定化しないようにしている。	療育の場面の見直しは必要と感じている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7		1日のプログラムを個別の活動から集団の活動までの流れで組み立て支援計画を作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		事前の準備や個別の対応など入念に打ち合わせを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		療育の次の日の職員会議で情報共有、意見交換を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		記録方式は手書きであるが、ご家族の意見や感想欄なども設け細かく記録している、	今後、記録ソフト等の導入は必要かと思われる。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		頻回ではないが、適時必要な時に行うようにしている。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			関係機関との連携のあり様については検討の余地がある。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	利用者の意向による場合もあり、全員が直接のやり取りができていないが、資料等は保護者の考えのもと情報共有に使っていただけるようお渡ししている。また、勉強会でサポートブックの紹介をし、希望者には作成を支援している。 ご家族からの情報や相談支援機関からの情報、場合によっては保育所等も訪問し情報共有を図っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	2	利用者の意向による場合もあり、全員が直接のやり取りができていないが、資料等は保護者の考えのもと情報共有に使っていただけるようお渡ししている。また、勉強会でサポートブックの紹介をし、希望者には作成を支援している。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	5	2	法人内に児童発達支援センターや児童の支援にあたっている事業所があり定期的に情報共有する時間を設けている。	外部のSVの必要性は感じているが個別性が高いため具体的なイメージが持てない面がある。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		7	母園があるので設けてはいない。	運営場所の関係で難しい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		療育の時間帯でご家族と毎回面談する時間を設定している。	通信ソフトなどの導入も検討の余地があると考えている。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		家族勉強会を定期的実施している。	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		契約時に丁寧に説明を行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		療育終了後の子育てサポートの時間帯でご家族の思いや意向の確認を行い個別支援計画作成に生かしている。また、療育時間中に子どもの意見を聞くようにし不利益が生じないように配慮している。	子どもの意見表明権については十分とは言えない。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7		個室を準備し保護者への説明を行い、ご要望に応じて意見交換や計画の修正を行っている。	保護者からの要望が十分生かされていない面がある。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		療育の時間帯や電話等でご家族の意向の確認や悩み事の相談に応ずるようにしている。	HP等に通信機能がなくお問合わせ等がしにくい面があると思われる。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	3	勉強会や研修などを通して設けてはいるが、機会は少ないと思われる。	今後、兄弟も含めた家族支援ができればと考えている。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		毎日の職員会議で情報共有を図るとともに主治医等にも相談するようにしている。	HP等に通信機能がなくお問合わせ等がしにくい面があると思われる。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		毎月1回 お便りを発行している。	HPの活用やSNSは今後の課題である。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		十分留意している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		個々の子どもの特性に応じた情報提供に努めるようにしている。特性の強い保護者の方への情報提供は分かりやすい表現に努めている。	
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7		立地条件的に難しい。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	法人内の共通のマニュアルがあり、属している部門での訓練に参加している。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	3	所属している部門で実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		アセスメントシートを活用し情報共有している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		7	聞き取りは行っているが、実際に食べ物を扱うことはない。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	2	医療機関の中に事業所があり常に有事の際は連携できるようにしている。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	5		十分説明がなされていない。今後の課題である。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		所属する部門で情報共有を図り事案に応じて分析を行う場合もある。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		所属する部門の虐待防止委員会への参加や職員研修を実施している。	より具体的な事例等に基づいて検証できる研修を行う。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	2	療育の場面にご家族が参加されており、子どもにとって過度な負担がないよう連携を図る体制である。個別支援計画の支援内容に記載している。	今後、個別の状況などに応じてより具体的な支援内容を記載する。